

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年11月28日(2024.11.28)

【公開番号】特開2024-30157(P2024-30157A)

【公開日】令和6年3月7日(2024.3.7)

【年通号数】公開公報(特許)2024-043

【出願番号】特願2022-132761(P2022-132761)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 3 E

A 6 3 F 5/04 6 0 2 A

A 6 3 F 5/04 6 1 1 C

A 6 3 F 5/04 6 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和6年11月20日(2024.11.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

複数のリールと、

複数のリールの回転を開始させるために操作されるスタートスイッチと、  
を備え、

ウエイト音が出力可能であり、

リール始動音が出力可能であり、

所定の音量レベルに設定されている状況下で、出力されたウエイト音の音量は、出力されたリール始動音の音量よりも小さい  
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する(かっこ書きで、対応する実施形態の構成を示す。)。

40

本発明(第12実施形態)は、

複数のリール(31)と、

複数のリールの回転を開始させるために操作されるスタートスイッチ(41)と、  
を備え、

ウエイト音が出力可能であり、

リール始動音が出力可能であり、

所定の音量レベルに設定されている状況(たとえば、図178中、管理者モードの音量が「大きい」に設定され、かつ遊技者モードの音量が「音量レベル5」に設定されている)下で、出力されたウエイト音の音量は、出力されたリール始動音の音量よりも小さい(たとえば、図178中、管理者モードの音量が「大きい」に設定され、かつ遊技者モード

50

の音量が「音量レベル5」に設定されているときは、リール始動音の音量が「100」であるのに対し、ウェイト音の音量は「60」である)  
ことを特徴とする。

10

20

30

40

50